



ストーリー

6. 自分で学びをコントロールしてみよう

自己調整学習を知る

.....

ミッピ、聞いて聞いて !!

はる

ぼく、空気でっぼうの実験で
クラスでナンバーワンになったんだよ !!



へーすごいね。最初から上手に飛ばせたの？

それがね、最初は全然ダメだったんだ。
林先生が「今日の目標を立てましょう」って
いうから
「空気でっぼうの玉を遠くまで飛ばす」って
書いたんだ。

はる

かっていいでっぼうを作ったのに、
へなちょこで全然飛ばなかったんだ。



どうしたら遠くに飛ぶ空気でっぼうを
作ることができたの？

ぼく、林先生に聞きにいったんだ。
「どうやったら遠くに飛ばせますか？」って。

はる

そしたら先生が「空気でっぼうは空気力で飛ぶんだよ。友達がやっ
ていることを見せてもらおう」って2つヒントをくれたんだ。

空気力っていうのは、よくわからなかったけれど、とりあえず
友達のやっていることを見に行っただ。
そしたらいっぱいピロリロリンを見つけたんだよ !!



それはすごい。ぜひ教えて。



ストーリー

6. 自分で学びをコントロールしてみよう

自己調整学習を知る

みゆちゃんは、一番よく飛ぶ玉を見つけるために、いろんな玉を試して、ノートに記録してたんだよ。



ぼくは詰めやすい紙の玉でやっていたんだけど、びっちりして詰めにくいポリウレタンの玉が一番飛ぶんだって。

やってみたら飛ぶ時に「ポン」って音がして、よく飛んで、ものすごく気持ちいいんだよ。大発見!!



他にも何か見つけたの？

ゆうとくんのところも見たら、つつが長くて「おしぼうの位置」がぼくよりずっと玉から遠いところだったんだ。



先生の「空気の力で飛ぶんだよ」って言葉を思い出して、つつの中に空気がたくさん入っている方がいいんだって気づいたんだ。



そしたらどうなったの？

長いつつに変えて、空気をいっぱい入れたんだ。



最初は押しても飛ばないんだよ。でも、グググって押し込んでいくと、ポンって飛び出したんだ!!

空気がバネみたいになってるんじゃないかなって気づいたんだ。空気ってすごい!もうね、ピロリロリンが鳴りっぱなし!!



ストーリー

6. 自分で学びをコントロールしてみよう 自己調整学習を知る

.....



「空気でっぽうの玉を遠くまで飛ばす」
という目標を、いろんな工夫で達成したんだね。

でも空気でっぽうはもう終わりなんだ。
せっかく楽しかったのになあ。



はるが見つけた「目標に向かって、いろんなことを試
してみること」は、他の勉強でも使える発見だと思うよ。

- ・先生に聞く
- ・友達を参考にする
- ・試して比べる
- ・記録する

これらはどれも大事な作戦なんだ。

そっか。次は水でっぽうをするって林先生が言ってたから、
そこでも使えそうだね。でもちゃんと覚えていられるかなあ。



そんなときこそ「記録する」といいんだよ。
はるの作戦ノートをつくらう。

なるほど、それなら忘れちゃってもノートを見ればいいもんね。
よーし、次の水でっぽうでは、まず今日やってみた作戦を試し
てみよう。めっちゃ次の理科が楽しみになってきた！



今日のはるは、自分で自分の学びを
コントロールしてみたいだね。
ピロリロリンがいっぱいだ。